

令和元年度 第11回下野市教育委員会定例会議事録

日 時 令和2年2月13日（木）午後1時30分～午後4時

会 場 下野市役所3階 教育委員会室

出席委員 教 育 長 池澤 勤 職務代理者 永山 伸一
委 員 三橋 明美 委 員 熊田 裕子
委 員 石嶋 和夫

出席職員 教育次長 坪山 仁
教育総務課長 近藤 善昭
学校教育課長 田澤 孝一
生涯学習文化課長 手塚 芳子
文化財課長 山口 耕一
スポーツ振興課長 若林 毅
学校教育課主幹兼指導主事 土田 礼巳
教育総務課副主幹 高山 倫宏
教育総務課主事 岡野 祐衣

公開・非公開の別 公開（一部非公開）

傍聴者 0 人

報道機関 0 人

議事録（概要）作成年月日 令和2年3月18日

議 題

- 議案第42号 令和2年度下野市教育相談員採用候補者の承認及び任用について
- 議案第43号 令和2年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び任用について
- 議案第44号 令和2年度下野市外国語指導助手の任用について
- 議案第45号 令和2年度下野市小中一貫教育統括コーディネーターの任用について
- 議案第46号 令和2年度下野市社会教育指導員採用候補者の承認及び任用について
- 議案第47号 令和2年度下野市資料館員採用候補者の承認及び任用について

協議事項

- (1) 細谷小学校における小規模特認校の取組に対する検証結果について
- (2) 令和2年度下野市学校教育計画（案）について

報告事項

- (1) 教育委員会後援等の承認について
- (2) 生涯学習情報センターの移転について

その他

- (1) 令和2年度教育委員会主要日程について
- (2) 令和2年度第1回教職員全体研修会（教育行政説明会）の開催について（案）
- (3) 下野市教職員退職辞令交付式・着任式の開催について

- 1 開会
- (池澤教育長) 2 教育長挨拶及び報告
- ・ 1月22日 スクールアシスタント面接試験
 - ・ 1月24日 資料館嘱託職員面接試験
 - ・ 1月25日 教育のつどい
 - ・ 1月26日 栃木県郡市町対抗駅伝競走大会
 - ・ 1月27日 社会教育指導員作文・面接試験
 - ・ 1月29日 しもつけ風土記の丘資料館増築工事安全祈願祭
 - ・ 1月30日、31日 市内小中学校長異動面談
 - ・ 2月 1日 国分寺公民館祭
 - ・ 2月 4日～6日 教職員期末面談
 - ・ 2月 8日 第4回カンピくんカップ市内小学校交流キンボールスポーツ大会
 - ・ 同 日 市総合防災訓練
 - ・ 同 日 グリム童話賞・絵画展20回記念「グリムの森で『みどり』のおもてなし植樹会2020」及び第20回グリム絵画展・童話賞贈呈式
 - ・ 2月10日 ALT プロポーザル審査
- 以上の報告内容について質疑等はあるか。
- (熊田委員) 1月29日にしもつけ風土記の丘資料館で祈願祭があったのではないか。
- (池澤教育長) おっしゃるとおりである。1月29日にしもつけ風土記の丘資料館増築工事安全祈願祭があったので、付け足しさせていただく。
- (熊田委員) 祈願祭のご案内をいただいたが、1週間前であった。急に決まったことなのかもしれないが、都合がつかないことがあるので、できればもう少し早めにいただきたい。
- (池澤教育長) 業者から申し出が10日前であったため、大変申し訳なく思う。
- 3 議事録署名委員の指名 三橋委員及び石嶋委員
- 4 前回議事録の承認
- 第10回教育委員会定例会の議事録について確認をお願いする。
- (高山副主幹) 修正点等について説明を行う。
- (池澤教育長) 質疑等はあるか。
- (永山委員) 「以前も指摘させていただいたが、申請者の感覚で付けた評価額で、そのまま寄附を受け取るのはいかがなものか。市が評価額を保証しているとも取れてしまうので、厳正に行っていただきたい。」という私の発言があるが、「市が評価額を保証しているとも取れてしまう」と発言したのは、池澤教育長である。今回の議事録については、発言の趣旨も捉えられているのでそのまま良いが、発言者が間に入ったときには正確に書いていただきたい。
- (高山副主幹) そのように対応させていただく。
- (池澤教育長) それでは、議事録はこのとおり承認とする。
- 5 議案
- 議案第42号、議案第43号、議案第44号 議案第45号、議案第

46号、議案第47号については個人情報が含まれていることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。

(全委員異議なし)

(池澤教育長) 議案第42号「令和2年度下野市教育相談員採用候補者の承認及び任用について」の説明を求める。

以下、非公開。

(池澤教育長) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第42号は原案どおり決定する。

続いて、議案第43号「令和2年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び任用」の説明を求める。

以下、非公開。

(池澤教育長) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第43号は原案どおり決定する。

続いて、議案第44号「令和2年度下野市外国語指導助手の任用について」の説明を求める。

以下、非公開。

(池澤教育長) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第44号は原案どおり決定する。

続いて、議案第45号「令和2年度下野市小中一貫教育統括コーディネーターの任用について」の説明を求める。

以下、非公開。

(池澤教育長) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第45号は原案どおり決定する。

続いて、議案第46号「令和2年度下野市社会教育指導員採用候補者の承認及び任用について」の説明を求める。

以下、非公開。

(池澤教育長) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第46号は原案どおり決定する。

続いて、議案第47号「令和2年度下野市資料館員採用候補者の承認及び任用について」の説明を求める。

以下、非公開。

- (池澤教育長) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)
議案第47号は原案どおり決定する。
- 6 協議
- (池澤教育長) (1)「細谷小学校における小規模特認校の取組に対する検証結果について」説明を求める。
- (近藤教育総務課長) 「細谷小学校における小規模特認校の取組に対する検証結果について(提言)」の資料に基づき、下野市学校適正配置推進協議会で協議された内容について説明を行う。
- (池澤教育長) 意見等はあるか。
- (熊田委員) 小学校入学後につまずいてしまい、小規模特認校制度を利用して細谷小学校に転校したお子さんが、中学生になって生徒会に入って活躍されているという事例がある。もしかしたら、小規模特認校で小学校生活を過ごされた影響があるのではないかと感じました。市内に小規模特認校があることで、つまずいてしまった時にも選択肢があることは非常にいいことである。
- (池澤教育長) 他に意見等はあるか。
- (永山委員) 細谷小学校がとても頑張ってくれているので、利用者の満足度が非常に高いというところに表れている。小規模特認校を運営していくためには、利用者の満足度が一番であると思う。学校側でやってみたいことがあればアイデアを出していただいて、さらに特色のある学校にしていだきたい。市内全域から通うことが難しい部分が弱点であるという報告もあったが、子どもを通わせたいと思う学校を目指していただきたい。
- (池澤教育長) 続いて、(2)「令和2年度下野市学校教育計画(案)について」説明を求める。
- (田澤学校教育課長) 「令和2年度下野市学校教育計画(案)」に基づき、変更箇所について説明を行う。
- (池澤教育長) 質疑等はあるか。
- (永山委員) P6(1)①ア「自校の教育理念と方針・・・」とあるが、「自校の」という表現から、学校の伝統を変えてはいけないというようなニュアンスも感じられる。伝統や歴史が、学校の変化を阻害していると思う。
また、P9(1)①ア「活動量」という言葉があるが、この表現は一般的なのか。
- (田澤学校教育課長) 1点目の「自校の」という表現については、もう一度検討させていただく。2点目の「活動量」という言葉は最近一般的に使われるようになっている。
- (永山委員) P12(2)①「自尊感情を高める指導の充実・・・」とあるが、「自己有用感」を意味しているのであれば、「自己有用感」という言葉をそのまま使用した方が良いのではないかと。人によっては違うニュアンスに捉えられてしまう可能性がある。
- (田澤学校教育課長) 3点目の「自尊感情」という表現についても、再度検討させていただく。
- (池澤教育長) 他に質疑等はあるか。

(石嶋委員) P 8 (2) ①ア「校長のリーダーシップの下、学校図書館教育主任等を中心に全職員が協力して・・・」とある。生徒指導や道徳教育、特別支援教育の推進において、校長に全体を動かしてほしいというニュアンスになっているのは分かるが、敢えて学校図書館の項目に「校長のリーダーシップの下」という表現を入れたことに意図があるのか教えていただきたい。

(田澤学校教育課長) 校長の考えが反映されて図書館の利用が進んでいる学校と、そうでない学校がある。「校長のリーダーシップの下」という表現については、再度検討させていただく。

(池澤教育長) 他に質疑等はあるか。

(熊田委員) (2) ②ア「・・・読書に親しませる。」とあるが、読書は親しまされるものではないと思うので、「読書に親しめる工夫をする」といった柔らかい表現のほうが良いのではないか。

(池澤教育長) 「読書に親しむ時間を設ける」のような表現で対応していただきたい。他に質疑等はあるか。

(三橋委員) P 9 (1) ①ア「活動量に満ちた」とあるが、「活動量」に対して「満ちた」という表現が合っていないように感じた。また、イ「体づくり運動」とあるが、今までもこの表現が使われていたのか。

(田澤学校教育課長) 「体づくり運動」の表現は今までも使っている。

(池澤教育長) 「活動量に満ちた」という表現については、再度検討していただきたい。

また、P 2 の表において「31年度」「32年度」と表記されているが、「R1年度」「R2年度」に修正していただきたい。

7 報告事項

(池澤教育長) (1)「教育委員会後援等の承認について」説明を求める。

(近藤教育総務課長) 1月現在で、後援3件の承認をした旨の報告を行う。

(池澤教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

続いて、(2)「生涯学習情報センターの移転について」説明を求める。

(手塚生涯学習文化課長) 「生涯学習情報センターの移転について」の資料に基づき、移転の背景や今後のスケジュールについて説明を行う。

(池澤教育長) 資料の中に「市民活動支援センター」とあるが、「市民活動センター」に修正をお願いしたい。

質疑等はあるか。

(永山委員) 生涯学習情報センターの条例はあるのか。

(手塚生涯学習文化課長) 「生涯学習情報センター設置条例」がある。

(永山委員) 市民活動センターの条例はできたのか。

(手塚生涯学習文化課長) これから課程を踏んで作っていく。

(池澤教育長) 他に質疑等はあるか。

(熊田委員) 今の南河内公民館の市民課派出窓口は、なくなってしまうのか。

(池澤教育長) なくなる方向で進んでいる。市民課窓口は、石橋公民館と本庁にある。

8 その他

(池澤教育長) (1)「令和2年度教育委員会主要日程について」説明を求める。

(近藤教育総務課長) 現在調整中の予定もあるため、確定次第、出席いただきたい行事に印

をつけて、再度お知らせさせていただく。

(池澤教育長) 続いて、(2)「令和2年度第1回教職員全体研修会(教育行政説明会)の開催について(案)」の説明を求める。

(田澤学校教育課長) 「令和2年度第1回教職員全体研修会(教育行政説明会)の開催について」の資料に基づき、日程や場所、内容等について説明を行う。

(池澤教育長) 続いて、(3)「下野市教職員退職辞令交付式・着任式の開催について」説明を求める。

(田澤学校教育課長) 「R1年度末・R2年度始 下野市教職員退職辞令交付式・着任式」の資料に基づき、日程や場所、内容等について説明を行う。

(池澤教育長) ここで、永山委員からのご提案について説明をお願いします。

(永山委員) 2019年11月12日の朝日新聞に、神戸市で、中学生がラジオ番組を放送しているという記事が掲載されていた。FMゆうがおにおいても、中学生の枠を作ることが可能かご検討いただきたい。加えて、石橋高校の放送部が、全国大会での優勝も経験しており非常に優秀なので、中学生だけでなく、高校生の番組も設けていただきたい。本格的な放送機材を使った放送の経験にもなり、子どもたちから大人への発信ということで、自主的な発言ができる。子どもたちの学びに直結する素晴らしい機会なので、ぜひ学校の課外活動として、FMゆうがおの活用をご検討いただきたい。

(池澤教育長) 大変貴重なご意見をいただいたが、この件についての交渉は、学校教育課をお願いします。

(永山委員) アプリを使えばどこでも聞くことができることは、ネットラジオの強みである。子どもたちの目を学校の外に向けるいい機会なので、ぜひお願いしたい。

(熊田委員) 小学生の社会科見学等で出演させていただくことができると、さらに良いと思う。

(池澤教育長) その他連絡事項等はあるか。(特になし)

次回の第2回教育委員会臨時会は、2月27日(木)午後5時の予定とする。本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後3時50分閉会。